

VOICE

三好町では、町民の皆さんからの町政に対する意見を町長が直接お聴きする、対話集会「皆さまと語る会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって「心の通う対話の町政」を進めていくと努めています。この「コーナー」では「皆さまの語る会」で寄せられた意見と町長の発言要旨や「皆さまの提言」に寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見と回答を紹介しています。

今回は5月28日から6月12日までの間「新しいまちづくり」をテーマにして、町内の地区で開催した「皆さまの語る会」の西部地区と三好丘地区で寄せられた意見と町長の発言要旨を抜粋で紹介いたします。

◇西部地区「ミニコミュニティ」

6月11日（土）福田福祉館
59人参加

意見

ハザードマップの危険地区に 対する対策について

豪雨災害に対する防災対策として、東海豪雨後に「三好町ハザードマップ」が作成されましたが、西一色、福田は、床上浸水、床下浸水の危険地区とされている地区が多いと思います。

またジャスコ周辺の開発によって、より多くの水量が下流へと押し寄せる懸念が考えられます。ハザードマップを配布



境川の一色橋付近(大字西一色字荒井地内)で水路が境川に合流します

するだけでなく、危険箇所に対する町の対応は怎么样になっているのですか。

町長

愛知県とともに
治水対策を進めていきます

愛知県の河川の中で総合治水が一番進んでいるのが境川ですが、今後県とともに治水対策を進めていきたいと思っています。またジャスコ周辺の開発地区は17haの面積で、組合が発足した段階です。

県の開発基準では、1ha当たり600tの調整池の設置となっていますが、予測の範囲を超える雨量では被害が起きる可能性もあるので、今後検討していきたいと思っています。

意見

境川の具体的な 治水対策について

東海豪雨のとき、西一色の田は冠水し、わたしのところでも4台の車が水没しました。一色橋の所で境川に合流する水路は降雨量が多いとき、境川の方が水位が高く逆流してきます。川の水位を観測するセンサーが設置されましたが、そのほかの具体的な治水対策は怎么样になっているのですか。

町長

流域市町村と協力して
治水を行います

河川の改修工事は一朝一夕にはできません。また開発によって水の流れが速くなったこともあり、秩序ある開発を行うことを考えて、秩序ある開発を行っていききたいと思います。境川の治水の要望は、7月19日に中部地方整備局へ陳情に行く予定です。河川の治水は流域全体のことであるので、流域市町村で協力して行っていききたいと思います。

意見

町民病院の時間外診療について

町民病院に時間外に診察に行くと、専門外の医師に診てもらうことになるだけでなく、時間外の料金が余分に掛かるのは何とかなりませんか。



西部地区コミュニティー(6月11日:福田福祉館)

町長

ご意見を

検討させていただきます

病院にご意見を伝え、検討させていただきます。

意見

西加茂郡は三好町だけなので
省略することはできませんか

住所の表示が長いと思います。西加茂郡は三好町だけなので、省くことができないでしょうか。

住所を短くし、行政区もスマートにできれば、町のままでいいという人が多いのではないかと思います。

町長

省略することが
できるかどうかを調査します

住所の表示について、西加茂郡を省くことができるかどうかは分からないので調べますが、大字小字などの名称変更は住民基本台帳をすべて変える必要があります。大変な作業となります。もし市制となれば合わせて簡略化できると思います。

意見

食育について
町の考えはありますか

最近、食育の関心が高まりつつありますが、婦人会など地域活動が少なくなり、食育について勉強する機会も減っていると思います。町として食育についての考

えはあるのですか。

町長

良いアイデアがあれば
提案いただきたいと思っています

食育は大切なことだと思いますが、具体的な施策を行政が進めて行くのは難しいため、グループや地域の活動で盛り上げていただきたいと思っています。また平成16年度から実施しているまち育て塾などで、いろいろな取り組みを行っていますので、このような場も活用していただきたいと思います。よいアイデアがあればどんどん言っていただきたいと思っています。

意見

今後の力ナーの振興計画は
どのようなになっていますか

今後の力ナー振興について、世界力ナーポロ選手権大会後の力ナーの振興はどのように行う計画ですか。

町長

誰でも楽しめる力ナーポロや
Eポートを体験してください

力ナーにはこれからも多くの皆さんに親しんでいただきたいと思います。今年度は愛知万博に合わせて、万博記念力ナーポロ・Eポート大会を開催します。

乗ることが難しいレーシング力ナーに比べ、力ナーポロやEポートは三好池や保田ヶ池などの身近な場所で初心者にも親しめるスポーツなので、多くの皆さん

が体験し、大会などにも参加していただきたいと思っています。

意見

木造住宅耐震改修費補助の
助成額を増額できませんか

木造住宅耐震診断をしてもいいましたが、結果が出るまでに時間が掛かりました。また補助金の交付を受けるためには、一定以上の強度が必要とされていますが、改修費の割りに補助金の額は60万円と少ないので増額できないでしょうか。

町長

現状の補助額で
ご理解いただきたい

木造住宅無料耐震診断は防災意識を持



平成15年度から始まったEポート交流会。誰でも気軽に楽しむことができます(写真:平成16年8月29日)



昭和56年5月31日以前に着工した在来軸組構法の木造住宅は無料耐震診断を受けることができます

つきっかけをつくるためであり、木造住宅耐震改修費補助金も住む人が命を落とさないような最低限の耐震改修を行っていただくためのものです。現状の額でご理解いただきたいと思います。

意見

権現山の土地利用計画について

八和田山地区の権現山工業団地の計画はどのように進むのですか。

町長

計画は白紙となっています

八和田山地区は市街化区域に指定されており、町としての必要性も低いいため、

現在の計画は白紙となっています。
意見

災害用の備蓄食料を行政区に配布してはどうか

地震に対する対策の一つとして、非常食の備蓄はどのように考えているのですか。また行政区にも、ある程度の非常食を配布する考えはありますか。

町長

必要なときに必要な場所に届けるため町で管理します

町では1万食以上の保存食を蓄えており、飲料水は各中学校に100tの貯水槽の設置を進めているところです。
愛知中部水道企業団は独自に給水対策



災害に備えた非常食料は現在、およそ14,000食分を備蓄しています

を行っています。基本は各家庭で最低3

日分の食料を用意し、自分の命は自分で守る心構えを持っていただくことで、その啓発のために非常持ち出し袋も配布させていただきましたので、いざというときのために準備をお願いします。

またトイレの確保など、被害想定に合わせた必要な対策を講じていきたいと思えます。町が備蓄している非常食は必要なときに必要な人に届けられるようにするため、行政区への配布は考えていません。

意見

公共料金の納入方法の改善について

町の施設を利用する際、担当課で申し込み手続きをし、納付書を受け取り、金融機関で振り込みしていますが、平日の昼間に金融機関に行くことができない人もいます。直接施設で払うか、ATM(現金自動預払機)でオンラインの振り込みができるようにするとか改善策を検討していただきたいと思います。

町長

納入方法について検討していきます

保育園の保育料についても同様な意見をいただいています。この場で即答はできませんが、検討させていただきますと思います。



三好丘地区コミュニティー(6月12日:三好丘交流センター)

◇三好丘地区コミュニティー
6月12日(日)三好丘交流センター
50人参加

意見

発達障害者支援法に対する
町の考え方は

発達障害者への支援について、4月1日に発達障害者支援法が施行されました。世間では、まだまだアスペルガー症候群、自閉症などの認知度が低いと感じます。行政として、これに対する具体策はどのように考えていますか。

町長

障害者への支援をより一層
考えていきます

発達障害者支援法に規定されている障害に対する認知度はまだまだ低いと感じます。また障害の程度それぞれに対する対処法のすべてを理解できていないのが現状です。

三好町における障害者への支援は、豊田市でも発達センターや豊田養護学校などにおいている部分が多く、今後、単独での行政運営を選択したことから、より一層、町として考えていかなければならないと感じています。障害者に対する理解を高めていくには、子どもに対する教育が重要であり、そのためには、学長をはじめ、学校の先生や保育園の保育士の理解が必要であると考えています。

意見

三好丘交流センターの
利用について

三好丘交流センターの利用率が低いのが現状です。利用基準が厳しすぎるのが原因と考えられますが、基準の緩和の考えはありますか。

また子どもが利用する場合には飲み物が必要であり、自動販売機の設置の考えはありますか。

町長

一定の利用基準は
理解していただきたい

気持ちよく施設を利用していただくための一定の利用基準は理解していただきたいと思えます。使い勝手が悪く利用率が低いのであれば、良くしていく必要があります。自動販売機の設置の是非を含め、運用基準について調整・検討が必要であると考えています。

意見

資源ごみ回収コンテナの
配布数について

資源ごみ回収で使用しているコンテナの数は10から15ケースであるのに対し、配置されるコンテナの数が30ケースほどあります。過大配置に掛かるガソリン代などのエネルギー消費は、町全体でかなりなものになると感じます。使用数に合わせて配置してはどうでしょうか。

町長

現状を調査して対応します

コンテナを30ケース配置して毎回10から15ケースしか使用されていないのであれば、配置数を調整したいと思えます。現時点では状況把握をしていませんので、環境課で調査し対応していきます。

意見

防犯灯の消灯時間について

桜グラウンド、緑丘公園などに設置されている防犯灯の消灯時間が日によってばらばらですが、手動で消灯しているのですか。緑丘公園では、3月には午後7



再利用回収資源は各地区の資源ごみの収集日のほか、町内2カ所のリサイクルステーションみよして回収

時に消灯されていることもあれば、午後9時に点灯していることもあります。

町長

何時に点灯、消灯しているか
調査します

防犯灯は自動で点灯、消灯していること
理解していますが、指摘のあったこと
については、調査したいと思います。

意見

誘致をした企業には従業員寮の
土地の調整もお願いしたい

自分の住宅の隣地に、高さ10m程度で
3階建ての会社の寮が建設される予定で
す。自宅前でもあり、住みにくい環境と
なってしまうと思います。町は企業誘致



町内の建設工事は「三好町まちづくり土地利用条例」に
基づいた手続きにより進められます(イメージ写真)

をしているので、進出企業の規模により、
寮などの従業員の住む場所の確保やあつ
せん、調整まで行うべきだと考えます。
この問題に対する職員への指示をお願い
します。

町長

従業員寮などについて考えた
誘致を行うことは困難です

建設予定の寮については、用途上問題
はないので、即中止というわけにはいき
ません。三好町では住民の皆さんが住み
やすい環境となるよう、宅地開発指導要
綱に替え「まちづくり土地利用条例」を
制定し、より厳しい制限を設けました。
しかしながら用途に合わせた建築物であ
れば規制は難しいので、ご理解をいただ
きたいと思います。

なお計画段階で従業員寮などについて
まで考えた企業誘致を行うことは困難で
ありますので、ご理解をいただきたいと
思います。

意見

里道の拡幅制度について

旧来地域の里道整備について、打越な
ど旧来の地域では幅員4m未満の道路が
多くあります。

豊田市では条件が整えば市が用地を買
い上げ、拡幅する制度があると聞きます。
町においてもこのような仕組みを作る考

えはありませんか。

町長

道路幅を拡幅する必要はあり
ますが、用地買収は困難です

現在、家を新築する場合は、前面道路
中心線より2m後退した場所で建築して
いただいています。道路幅員を拡幅する
必要があると思いますが、現在の財政事
情では町による用地買収は厳しい状況で
す。

意見

知的障害児に対する
援助について

知的障害児の学校における受け入れ
体制について、緑丘小学校の知的障害者
の現状は、特殊学級児童5人で、常勤教
員1人と月、水、金曜日の週3日勤務の
補助員を配置していただいています。そ
のほか、障害児の母親が交替でボラン
ティアとして学校に行っています。補助
員を常勤職員にするなど、障害児に対す
る援助を手厚くしていただけませんか。
障害児教育については、長期的視野で考
えていただきたいと思います。

町長

教育委員会と協議を行い
検討していきます

緑丘小学校の特殊学級に症状の重い児
童が多いことは承知しています。町では
学校支援ボランティアを募集するなど、

コラム column

連載第30回



友好都市提携10周年

7月10日にアメリカ・インディアナ州・コロンバス市との友好都市提携10周年記念式典を行いました。愛・地球博の見学に合わせて式には、アームストロング市長をはじめ26人が出席。わが町からは町議会や区長会、国際交流協会の会員の皆さん、そして今年10月にコロンバス市を訪問する14人の中学生も参加し、成功裏に開催できたことをうれしく思っています。

友好のきっかけは両市町のロータリークラブの交流に端を発し、平成6年7月に三好町代表団がコロンバス市を訪れ、議会で友好交流の承諾を得ることから始まりました。そして翌年の平成7年2月、三好町において友好都市提携の調印が行われました。

平成7年に開設したコロンバス三好事務所は平成15年に閉鎖しましたが、そのことでお互いの交流が滞ることも

なく、むしろ毎年招いている教育親善大使の皆さんに活躍していただき交流のきずなは強くなっているのではないかと思っています。ただ惜しむらくは三好町からの派遣の方がはるかに多いことです。相互交流が理想と想っていますが、教育委員会の仕組みや行政のあり方が違うため、致し方ないことかもしれません。

しかしそんな中で、今回の訪問団とは別にコロンバス市から一人の女子高校生が来町しました。昨年の三好町中学生派遣団のホストファミリーであった、ケイティ・シエンキンスさんです。夏休みを利用した約2カ月の一人旅で知人が住む台湾を経由して、6月末から三好上の柘植さんと三好丘の安藤さん宅にホームステイし10周年記念式典にも参加してくれました。その彼女が町長室を訪ねてくれて懇談しました。意欲的な質問が多くて時間が足りなくなり残念でしたが、彼女のバイタリティーに脱帽。これこそが目標とする国際交流で10周年にふさわしい出来事でした。滞在中、多くの皆さんと触れ合ってくれたものと思っています。

三好町長

久野知英

8月1日(月)午前8時から、「コミュニケーションFM、ラジオ・ラプソディ(78.6MHz)の「みよしモーニングニュース」で、久野町長がコラムの内容を話題に生出演します。



第1期の工事が始まった「やすらぎ霊園」(三好丘旭地内)

保護者の負担を減らすための努力をしています。障害のある児童に対して教員、学校がいかに理解をいただけるかが重要であると考えています。このことについては、教育委員会とよく協議を行い検討していきたいと考えています。

意見
やすらぎ霊園の価格と区画について

やすらぎ霊園の一部供用開始が平成18年度と聞いていますが、価格と区画についてはどのようになっていますか。

町長
なるべく早く公表したいと思っています

計画は1、916区画で、4期に分けて整備します。1期目は2mと3mの区画があります。現時点では価格がどのくらいになるのかを答えることができませんが、なるべく早く公表したいと思っています。

皆さんからの提言をお待ちしています



三好町では、心の通う対話の町政を進めていこうと、町政に対する皆さんからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。

▶設置場所＝役場、サンネット、サンアート、町民病院、総合体育館、中央図書館

※なお提言は「皆さまの提言箱」のほか、次の方法でも受け付けています。

①電子メール…✉ teigen@town.aichi-miyoshi.lg.jp

②ファクス…☎ (32)2165

③郵便…〒 470-0295 三好町役場広報情報課あて(住所不要)

広報情報課 ☎ (32)8357